

## 申請事業収支予算書(おおたか)

事業名: ○○○事業

団体名: ○○○

代表者名: ○○○

## 1 収入

区分	項目	金額	備考
団体	市民公益事業実施により生じる収入	92,000	
	自主事業による収入	55,200	
市	補助金	① 226,800	補助対象経費の総額の100分の70の額及び補助対象経費の総額から事業実施による収入を差し引いた額のうちいずれか低い額
収入合計額		② 374,000	

## 2 支出

区分	項目	金額	金額根拠の詳細
補助対象経費	人件費	20,000	ボランティア 1名あたり4,000円 講習会① 2名、講習会② 3名
	報償費	60,000	講演会 講師への謝礼金
	旅費		
	食糧費		
	消耗品費	10,000	バインダー、えんぴつ、消しゴム、懐中電灯 各60 計10,000円
	印刷製本費	114,000	講習会・講演会配布資料100円×(30+30+80)部 ハンドブック作成 100,000円
	役務費(通信運搬費、保険料)		
	委託料		
	使用料、賃借料	20,000	文化会館使用料
	備品購入費 (1万円以上10万円以下)	100,000	スクリーン 40,000円 プロジェクター 60,000円
	補助対象経費小計	324,000	
補助対象外経費	50,000	パソコン1台	
支出合計額	③ 374,000		

## 3 総事業費

総事業費【②=③】	④ 374,000	
-----------	--------------	--

公益事業補助金認定申請に係る収支予算内訳書（おおたか）

に市民 より公益 事業実 施する 収入	実施内容	金額根拠の詳細	金額（円）
	講習会	@200円*80人*2回	32,000
	講演会	@200円*250人	50,000
	ハンドブック販売	@100円*100冊	10,000
	合計		A 92,000

支出	実施内容 (個別に御記入ください)	項目	詳細	対象経費金額	対象外経費金額		
	自治会講習会①		人件費	各項目の計算根拠や詳細については、「別紙2 申請事業収支予算書」シートに記入してください。	8,000		
			消耗品費		5,000		
			印刷製本費		3,000		
			備品購入費			50,000	
			備品購入費		100,000		
	自治会講習会②		人件費		12,000		
			消耗品費		5,000		
			印刷製本費		3,000		
	講演会		報償費		60,000		
			使用料、賃借料		20,000		
	ハンドブック作成		印刷製本費		8,000		
			印刷製本費		100,000		
	合計				B 324,000	50,000	

※補助金対象経費 項目一覧

人件費、報償費、旅費、食糧費、消耗品費  
印刷製本費、役務費（通信運搬費、保険料）  
委託料、使用料、賃借料、備品購入費

【補助金上限の計算】

市民公益事業実施により 生じる収入	(合計) 92,000	A
補助金対象経費	(合計) 324,000	B
差引金額 (B - A)	(合計) 232,000	C
B × 0.7	(合計) 226,800	D
CとDのいずれか 少ない方の金額 (100万円上限) ※10円未満切捨	(合計) 226,800	E

この金額が補助金申請額の上限となりますので  
認定申請書の交付申請額に御記入ください。